



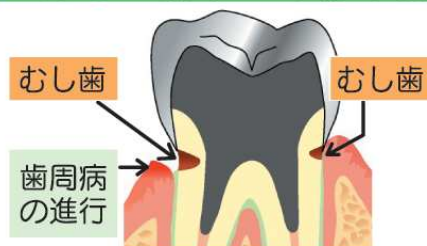
治療した歯がまたむし歯に？

●大人に多い二次う蝕

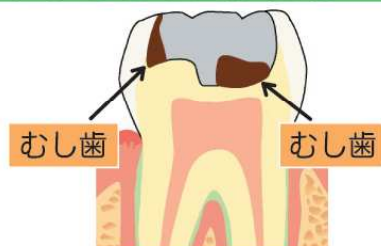
治療した歯が再びむし歯になってしまうことを**二次う蝕**といいます。むし歯には、かぶせ物やつめ物を入れる治療をします。治療後時間が経過すると、かぶせ物と歯肉との境目や、かぶせ物やつめ物と歯の境目にすき間ができ、むし歯菌が侵入して二次う蝕になってしまうことがあります。

治療した歯はむし歯にならない、そう思っていないでしたか？ 実は治療した歯が再びむし歯になるのは珍しくありません。**大人のむし歯は二次う蝕の場合が多い**ので特に注意が必要です。

かぶせ物やつめ物の境目や下でむし歯が進行！



かぶせ物との境目からむし歯になったり、汚れがたまりやすくなるので、歯周病も進行しやすくなります。



むし歯が神経に近づきすぎたり神経に達してしまうと、神経をとらないといけなくなってしまいます。

●二次う蝕は気づきにくい

かぶせ物と歯肉の境目やつめ物と歯の境目は、**むし歯の原因となるプラーク(歯垢)**がたまりやすいので、毎日の歯みがきで念入りにケアしましょう。

二次う蝕になると、かぶせ物やつめ物の境目の部分が黒く変色したり、気づかないうちにかぶせ物やつめ物の下で進行していることもあります。

自分では見つけにくいので、定期的に歯科健診を受けましょう。また、かぶせ物やつめ物が外れたり違和感を感じたら、放置せず**早めに歯科医院で受診**しましょう。

定期健診



VOICE

毎日のセルフケアも大切です。歯ブラシに加えて、デンタルフロスや歯間ブラシ、マウスウォッシュも活用しましょう

KOMIYA DENTAL ☆ NEWS LETTER

2019
7

蒸し暑い日が続きますが体調の方はいかがでしょうか？

7月になると次から次へと山開き海開きの心踊るニュースが聞こえてくる季節になります。皆さまはどのような夏のご予定をお立てになるのでしょうか？考えるだけで楽しくなりますね。

ところが、ここ数ヶ月小さな命を奪うような交通事故が増えています。私は、二十数年ほぼ毎日、自転車通勤をしております。車も運転する身として、自転車に気づくのが遅れ、ヒヤッとする事が時々あります。私の家族でも横断歩道を渡っている時に車に跳ねられる事故がありました。そこで私自身が自転車で気をつけている事を上げたいと思います。

① 左側通行 ② 反射板を前後左右に付ける ③ できる限り車道を走らない(違反になることがあります) ④ 歩行者、車優先 ⑤ 信号待ちでは少し後ろで待機 ⑥ 冬場は白い帽子を被る。などです。車から自分は見えてないという気持ちでおりますので認識してもらえるように気をつけています。怪我をして得な事は何も有りません。そのような事に気を付けてくださる事で回避できるかもしれません。よろしかったら参考にしてください。

そしてこれからうだるような暑い夏が始まります。水分摂取がとても大切な季節です。飲料水を購入する際はお口の健康のためラベルを見てブドウ糖液など糖質の入っていない商品をお選びください。今月まで 葛飾区では長寿歯科健診を実施しております。該当されている方には5月下旬に封書が届いていますのでお近くで該当されている方がいらっしゃいましたら、健康増進のためにも積極的に受診するようお声かけをしてください。ご連絡お待ちしております。(ミ)

毎月保険証の提示にご協力頂きありがとうございます。
このニュースレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

こみや歯科 ☎ 03-5699-8888 〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F
インターネット予約確認サービス >> <https://dn2.dent-sys.net/komiya>
ホームページ >> <http://www.wahaha.gr.jp> E-Mail >> dental@wahaha.gr.jp